

「若い役員と共に」

松本市高齢者クラブ連合会 野溝勇さん

私の住む月見町は奈良井川右岸にあり、一面が水田だった場所が宅地に造成されてできました。町の中心に公民館があり、その前に大きな円形の植え込みの花壇があります。公園は5カ所あり、大きな木の下で、子どもたちがブランコに乗ったり砂遊びを楽しんだりしています。

私たちの会を「松寿会」と呼び、会員は現在80名、男性と女性がほぼ半々です。夏には公園で子どもたちとラジオ体操が行われ、大勢の会員が朝の体操を楽しんでいます。最終日には、会から子どもたちにケーキをプレゼントしています。

男性会員は、公園の樹木の剪定の応援や、奈良井川堤防のアレチウリの除去活動に精を出しています。そして、有志20名ほどで近くの空いた水田をお借りして野菜を作り、9月から12月の間、毎週1回「ふれあい市場」を開き、町内の皆さんや近隣町会の方に、その日の朝に収穫した新鮮な野菜や美しい草花を格安で販売しています。代金は、精算箱があり自分で支払ってもらいます。スーパーで売っている野菜と比べても遜色がなく、みんなに喜んでもらえることを張り合いにしています。

また女性会員が中心になって、月1回公民館で「サロン月見草」という喫茶会を開催しています。コーヒーを飲みながらゆっくりおしゃべりをして、近所からいただいた草花を自由に持ち帰ることもでき、皆、この日が来るのを楽しみにしています。足の悪い方に近所の人たちが付き添って来られる姿も見られます。

2年に1回、松寿会の旅行を計画しており、県内や付近の名所に行きます。今年は南信の秋の天竜峡を予定しており、舟下りをして楽しい思い出を作りたいと考えています。

ともあれ、70歳以上の高齢者ですので、若い方に迷惑をかけないように、お互いに励まし合ってお付き合いを続けています。私もこの会の責任者を拝命してから10年、今年90歳を迎えました。これからは若いリーダーに引き継いでいきたいと思います。今後とも皆様のご指導ご鞭撻をお願いします。